

# そよ風

第3号

今治市立立花中学校

新型コロナウイルスによる休校の措置も明け、学校には子どもたちの元気な声に戻ってきました。まだまだ、気を抜ける状況ではありませんが、少しずつ、日常を取り戻しつつあります。先日、四国地方も梅雨入り宣言され、ジメジメした日々が続きますが、感染症対策をしっかりとしつつ、元気に過ごしたいですね。

さて、現在の社会においては、様々な人権問題が起こっています。女性の人権問題に子どもの人権問題、高齢者の人権問題や外国人の人権問題、同和問題など。そんな様々な人権問題の中で、今回は性的マイノリティについて考えていきたいと思います。

## 性的マイノリティとは？

性的マイノリティとは、同性が好きな人や、自分の性に違和感を覚える人、または性同一性障害などの人々のことをいいます。

「セクシュアルマイノリティ」、「性的少数者」ともいいます。「異性を愛するのが普通だ」とか、「心と体の性が異なることはない、性別は男と女だけである」としている人からみて少数派という意味です。

最近では、以下のアルファベットの頭文字をとって、「LGBT」や「LGBTQ」とも呼ばれています。

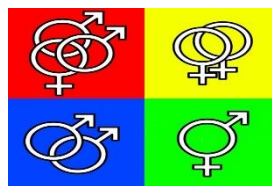
L・・・レズビアン（女性同性愛者）

G・・・ゲイ（男性同性愛者）

B・・・バイセクシュアル（両性愛者）

T・・・トランスジェンダー（体の性と心の性が異なる人やそのことについて違和感を感じている人）

Q・・・クエスチョニング（性のあり方に迷う人）



## どのくらいいるの？

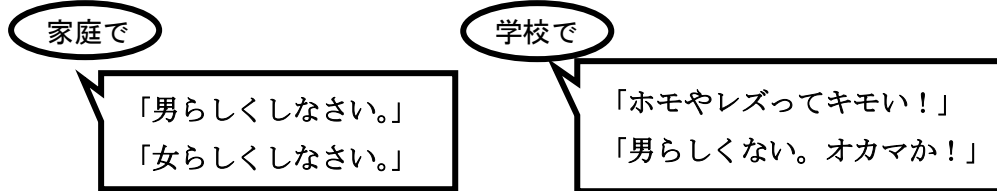
あなたの会社に左利きの人はいますか？ AB型の人はいますか？ と訊かれたら、答えは「いるに決まってるじゃん」でしょう。

では、「あなたの会社にLGBTはいますか？」と問われたら……？

電通ダイバーシティ・ラボの「LGBT調査2015」によると、日本人口の7.6%がLGBTを自認する人で、左利きの人やAB型の人とほぼ同じ割合です。

性的マイノリティは身近なところにいますが、そのことを言えないのです。

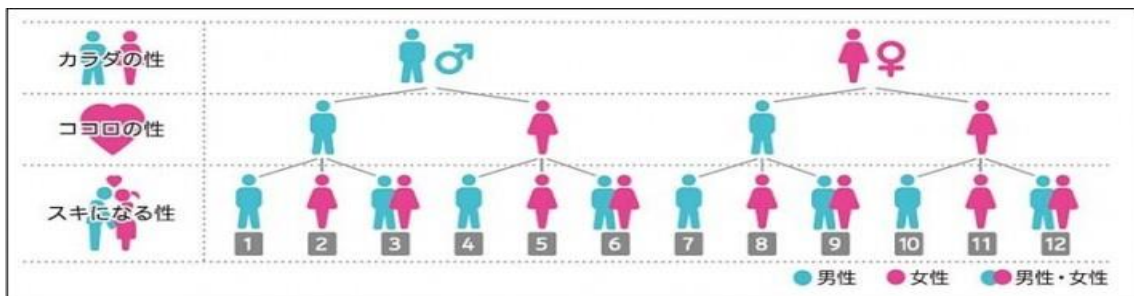
日常の何気ない言葉に傷ついている人がいます。



「ホモ」や「オカマ」といった言葉は笑いのネタとして扱われることがあります。性的マイノリティは、社会の中で異質なものと見られていることや、笑いの対象となることに心理的ストレスを感じたり、自己否定につながったりすることがあります。

### 多様な性

一般的には性は「男」と「女」の2つで分けて考えがちですが、これは生まれつきの「体の性」（戸籍上の性）で決められています。しかし、性には「体の性」の他に、自分自身が感じる「心の性」、恋愛の対象の「好きになる性」の3つの要素があります。



「体の性」と「心の性」は必ずしも同じとは限りません。また、「好きになる性」も異性とは限りません。そして、それぞれの性は男と女に明確に分けられるものではなく、その男女の間はグラデーションであり、境界はありません。

100人いれば100通りの性のあり方があり、人それぞれ様々なのです。

自分が性的マイノリティであることを告白する行為を“カミングアウト”と言います。厚生労働省エイズ対策研究事業の調べによると、親へのカミングアウトは約2割であるそうです。このように、性的マイノリティの多くは自らのセクシュアリティを周囲の人に話せずにはいます。そのことは、ありのままの自分を隠し、周囲の人に合わせて生活をしていることとなります。その結果、自己肯定感が低くなったり、将来への見通しがもてず、心身の健康に影響を及ぼしたりすることがあります。

性に関するお話は親子間でも非常に繊細な問題です。ですが、私たち一人一人が、しっかりと知識を身につけ、正しい理解をもつことはとても重要なことで差別や偏見のない社会を創っていくことにつながっていくと思います。いろいろな問題としっかり向き合い、だれにとっても過ごしやすい環境を整えるよう努力していきたいですね。

参考文献：横須賀市発行 性的マイノリティって知ってる？リーフレット